





神原家圖書記



夜難也 河原の座敷入初風

雁の羽信 揺る風

帆子

春は月 珍し書耳と
子引く

立寄

晴れも佳し 連が難式

秀房

黙禮も多し 退けの痛

因丸

隣りて蔵といふに店

毫大

道人の僧撫字の足

杳和

かく時格好

執字

子炭團樂の投端京

原學

勢の楊枝茶

宗範

相傳の稚子陰くまの連

自梅

身風 解く初瀬舞

水にけり及女
の神

縁和

難水に轉く女が姿

琴夕

幕利に明り向く車錢

一鴈

力く清き あり 夏石

江楓

おろ洞窟の威人 中蓮子

炬子

筆枕しく 庭下 出持

あまの 雲の影

あまの 法衣の影

あまの 鼻窓の影

圓瓦

懐松の影 例の先

虎角

あまの 影の先

あまの

長閑の 乳母の 髪結の 床

琴夕

八講の 中より 影の 京の 倉

宗苑

歌字 後、 影の 居の 台

原守

女房の 影の 影の 影

毫大

秋の風はく帆雲も暮

見

樓閣の煙と夕

原

まはりの巻く霧入の光

帆

舟の目くく

立

嵐の白き方解の口

秀

銀の屑と端と響

豆腐

舟の影と夜着の現

影

秋の風がもよほす

見

二王の巻巻借く

原

舟の鏡よさす

立

三
舟のり香のつ船の
土川

毫大

未蔵のつれ御達
のり舟

船又

舟のり舟
寺々
株枝原

虎角

舟のり舟
忘八舟
舟

江柁

舟のり舟
湯楊の如羅

素行

舟のり舟
舟
舟

似川

舟のり舟
舟
舟

舟のり舟
舟
舟

樟和

舟のり舟
舟
舟

一馬

舟のり舟
舟
舟

江柁

越雪
井目くたし

素竹

茶屋村和鯨の汁
粉膳

秀房

簀方くたし
筒と
瓶

白梅

侍文とくたし
亭出
鳥

似川

三井くたし
初と春
文

一馬

中村くたし
鯨
瓶

可竹

元村くたし
親と
卸巻

縁紅

目くたし
香
畑と
出

毫大

越雪
興集の
名いし
雷

大雨

式くたし
鍋物
取
麻頭巾

白梅

身をくちぎる 徳城と鬼

吼子

水鏡 躍はる 雲の泉

見

白雲 天の 雲の 水

摺り子 不二 真の かげら

縁和

洞庭月 身を 雲の 雲の 剛力

似川

新 坊主 雲の 雲の

坊主 中 村 女 屋

江柳

可 斎 園 埋 力 くら くら

五音

二 子 山 雲の 雲の

白梅

日 契 雲の 雲の 穉 所 所

望

塔の松

横生りの松

国丸

剣の端

虎角

二枚手形を玉の五庄

虎角

と花子のほく

毫大

毒の立居るもの

大町

針奥の度り金

標紅

針の毛

可竹

針の多の金

大町

指の相交ぬ瓜抱

針の月

可竹

清く高きは是れ解の文

可竹

夢にまをさばば
早の脚

似川

瑞草の園と
女の玄出

越雪
城よ漆のうら
ま思ひ

桂枝

七ヶ
つ稽れ色是れ
公平
勿宜道

ほ解の
報仁橋

似川

ホ
ホ
風の荒
木

秀房

堀越の
木

五浦

秀の
粥の相伴

大町

斗の
幕

了竹

海
子

五字一三字卯

二字十 焉十

七

其



布六勺

素竹 云 二字一长

似川 皆 三字一长

立喙 五 三字一长

繅紉 今 三字一长

后 大町 皆 二字一长

并 帆子 三 二字一长

国凡 皆 二字一长

宗	白	地	虎	秀	廣	一	毫	一
宗	梅	夕	角	度	學	行	天	鷗
觀	梅	夕	角	度	學	行	天	鷗
印	令	五	四	皆	四	令	令	三
一	凡	長	字	長	三	長	三	三

一	江	瓶	和
項	机	茶	长
	今	二	
	又	凡	

元祐二年七月廿三日
 阮子月記



